

国際文化理容美容専門学校渋谷校

令和5年度
学校関係者評価報告書

学校法人 国際文化学園

令和5年度 学校関係者評価報告書

令和5年度 学校関係者評価委員会

開催日時：令和5年10月31日(火) 14:00～15:00

会場：国際文化理容美容専門学校渋谷校 1号館 図書室

出席者：（評価委員）トニー・タナカ、ヒロ・マツダ、藤原 清巳

実施方法：各評価委員に自己評価報告書をご通覧いただき、ご意見を聴取した

－評価項目毎の学校関係者評価・意見－

基準1 教育理念・目標・育成人材像

- ・理念、目標、育成しようとしている人材像を明確に示している
- ・校是「つくす心」は、理美容業に就く人には勿論、社会人の心構えの根幹だと思う。卒業後社会に出てから、職場でもプライベートでも、本当に様々な場面で、この心の在り方の大切さを実感することと思う。ぜひとも継承し続けていてもらいたい

基準2 学校運営

- ・学校行事等での職員方の様子を拝見していて、チームワークの良さと迅速な対応にいつも感心している。また、このことは行事に係らず、学校を訪れた際の何気ない場面でも感じさせられる。そこには上層部の強いリーダーシップと的確な指示があることが容易に察せられる。入退社等によるスタッフの入れ替わりはあるだろうが、在職する皆さんは今の雰囲気そのまま受け継いでいてほしい
- ・人事・給与等の制度に係らず、必要であれば適宜改善に取り組む、という姿勢でいるべき
- ・学生情報等の管理システムは新商品が開発され相応に機能も充実していると聞く。内容によっては時機をみて部分的に取り入れるべき機能もあるのではと思う

基準3 教育活動

- ・学生は総じて元気で明るく、雰囲気が良い。先生方がよくコミュニケーションをとり、親身に面倒を見ているからだと思う
- ・今の教育内容は理美容学校のカリキュラムとして非常に充実した内容だと思うし、国家試験合格率の高さも頷ける。免許を取らせることはこの学校の責務であるはずだから、これからもぜひ継続してもらいたい。国家資格の取得者である、という事実は、その人に対する信頼度を高める。客の立場としてそう思うから、学生にはぜひとも全員合格してほしい
- ・先生方の指導力は極めて高いと思う。色々なコンテストで上位入賞が目立つのはその表れのひとつ。先生方同士で更に交流を深めて、若い先生方は積極的にベテランの先生の教を請うてもらいたい。時間をとってくれるよう頼めば応えてくれるはず。また、お願いする際には気持ち良く応えてもらえるように気を配ることも若い時分の勉強になるはず
- ・外部の技術研修や講習会の参加を許諾しバックアップしてもらえる環境があるのは非常に恵まれている。そのことを自覚して、習得した内容を学校に還元することが、参加させてもらった者の義務
- ・直接的にも間接的にも卒業生の良い評判を耳にする機会は多く、学校関係者として誇らしいこと
- ・国際文化ならではの「人を育てる」教育を、これからも貫き通してほしい

基準4 学修成果

- ・就職率の高さは良く維持されており、今後も継続されるよう期待する。手厚いサポートがなされているようで感心する。学生はとても恵まれていると思う
- ・資格試験はやはり結果ありき。いつも良い結果が得られるように傾向分析と対策は大事だと思う

基準5 学生支援

- ・退学理由は人其々、様々だろう。低減策といっても現実的には難しいと思うし、今後益々難しくなっていくと思う。ご苦労をお察しするが、先生方が、根気強く対話を続ける、という姿勢でいてくれることは、学生にも保護者の方々にとっても、有り難く心強いはず
- ・先生方は、学生はもとより保護者にも卒業生にも、常に真摯に対応しているという印象が強い。卒業生が頻繁に訪ねてくるというのもそれに因るのだろう。そしてそれは先生方にとっても嬉しいことだろう
- ・「手洗い・うがいを忘れずに」等、繰り返しの刷り込みが、健康管理に一番効果があると思う
- ・理美容業界の発展に不可欠なのが若い世代の人材であり、人材を育てて業界に送り出すのが学校の役目。学生の皆さんが卒業後に夢を抱けるようであってほしい

基準6 教育環境

- ・素晴らしく整えられた施設・設備環境だと思う
- ・メンテナンス業者を入れないで、毎日学生と先生方で掃除しているのは意義のあることと感心する
- ・防災対策や安全対策はしすぎて困ることは無い。いつ何が起こるかわからない昨今、一層の充実に努めてほしい。マニュアルの整備を進めているが、渋谷校は複数校舎があり、校舎ごとの事情を配慮する必要がある

基準7 学生の募集と受け入れ

- ・どこの学校でも学生募集にはとても苦労していると、もう何年も聞き続けている。そんな中で国際文化は非常に健闘していると思う。ご苦労を察し、敬意を表する
- ・学生数が学校経営上の重大問題である事は重々理解しており無責任な発言はできないが、結果ありきの誇大宣伝をせず、真っ正直であろうとするのが国際文化らしくて良いところ、と思っている
- ・学費の設定上には、少なからず社会情勢による影響も現出してくると思われる
- ・今後値上げを検討せざるを得ない状況かもしれない

基準8 財務

- ・現状に問題ないと思う。適正と認識している
- ・借入金なく今後も現状の財務体質を継続していきたい

基準9 法令等の遵守

- ・法令順守は義務という考え方は至極正論。今後も徹底されたし
- ・個人情報保護の人的脅威に対する考え方には同意するが、学校が保有している個人情報量はかなりのボリュームがあるはずで、セキュリティ対策や漏洩保健等を常に視野に入れておく必要があると思う
- ・学生（もちろん教員も）へのSNSとのかかわり方を指導する必要性を感じている

基準10 社会貢献

- ・着付や伝統文化に関するセミナーは非常に有意義だと思う。荘司理事長を中心に、事業部で積極的に取り組んでいただきたい
- ・校舎周辺の清掃を、変わらず毎日続けていることに感心する。継続は大きな意味を持つものである
- ・校是「つくす心」の在り方、その大切さを理解し、実生活において実践することが即ち社会貢献に通ずる、という考えに共感、同感する